



各位



2026年1月16日

会社名

株式会社ジェイック

代表者名

代表取締役 佐藤 剛志

(コード番号 7073 東証グロース・名証メイン)

「Kakedas AI キャリコン」β版を提供開始 ～人とAIの組み合わせで「相談のインフラ」をつくる～

当社の子会社である、国内最大級のキャリア面談プラットフォーム「Kakedas(カケダス)」を運営する株式会社 Kakedas は、キャリアの悩みや違和感を相談できる「Kakedas AI キャリコン」β版の提供を開始したことをお知らせいたします。



「Kakedas AI キャリコン」β版を提供開始 ～人とAIの組み合わせで「相談のインフラ」をつくる～

Kakedas



■Kakedas とは

株式会社 Kakedas は、「日本に相談のインフラを築き、人生の主人公を増やす」というミッションのもと、[キャリア面談プラットフォーム「Kakedas（カケダス）」](#)を提供しています。

利用者は、プラットフォームに登録された国家資格キャリアコンサルタントの中から、自身に合った相手を選び、オンラインでキャリア相談を行えます。企業にとっては、従業員エンゲージメントの向上や離職防止、組織課題の可視化を実現する仕組みとして活用されています。

2019 年のサービス開始以来、キャリアコンサルタントの登録数は増加を続け、現在では 3,800 人（※）を突破。日本最大級のキャリア面談プラットフォームとなっています。（※3,880 人／2025 年 7 月末時点・延べ人数）

■AI による新サービス「Kakedas AI キャリコン」β版とは

「Kakedas AI キャリコン」は、Kakedas がこれまで蓄積してきたキャリア面談の設計や対話ノウハウをもとに開発したキャリア相談を行える AI サービスです。キャリアについての悩みや違和感を、言語化・整理できる相談相手として設計されています。

特徴 1. 100 体の AI キャリコンによる「多様性」を前提とした設計

初期段階から、設定された性格やバックグラウンドが異なる 100 体の AI キャリコンを搭載しています。

- 属性 : 年齢、性別、キャリアのバックグラウンド（業界・職種経験など）
- 特性 : 思考特性、性格傾向
- 対話スタイル : 共感重視、理論的な整理重視、問い合わせ重視など

単一の AI がすべての相談に対応するのではなく、「どのような相談相手であれば話しやすいか」という個々のニーズに応じた選択肢を提供することで、「話しやすさ」や「テーマに合わせた相手を選ぶ使い勝手」を実現します。

特徴2. 独自のマッチングアルゴリズムをAIキャリコンにも応用

Kakedasが国家資格キャリアコンサルタントとのマッチングに活用してきた独自アルゴリズムを、「Kakedas AI キャリコン」にも応用しています。利用者の属性や相談テーマ、Big 5による性格診断結果、望むコミュニケーションスタイルなどをもとに、100体のAIキャリコンの中から「最も話しやすい相手」を自動でマッチングします。「AIだけ話しやすい」「自分に合っている」と感じられる、対人相談に近いパーソナライズ体験を実現します。



特徴3. “正解を出す”のではなく、“対話による整理”を重視

キャリアの悩みには、誰にでも当てはまる「正解」は存在しません。そのため、「Kakedas AI キャリコン」は、一律の答えやアドバイスを提示することを目的としていません。相性の良い相談相手との対話を通じて、自分の言葉で考えを整理し、納得感のある選択につなげることを重視しています。（相談自体は、テキスト（文章）によるやりとりで行います）。

■提供開始の背景

キャリアに関する悩みは、多くの場合、「今すぐ誰かに話したいほど深刻ではないが、ひとりで抱え続けるには少し重い」というグラデーションの中に存在しています。

しかし現実には、次のような声に応えられる“相談の入口”は多くありませんでした。

- ・キャリアについてモヤモヤしているが、いきなり面談で話すのはハードルが高い
- ・面談ほどしっかり時間を確保するほどではないが、誰かに聞いてほしい
- ・社内制度や選択肢も含めて、自分のキャリアを気軽に整理したい

「Kakedas AI キャリコン」は、人によるキャリアコンサルティングを完全代替するものではなく、“人に相談する一歩手前で気軽に相談できる”や“人に相談した後に伴走してくれる”存在として開発されました。

人に話を聞いてもらう温かみや背中を押してくれる感覚など、人との対話が持つ温度感は、AIがより普及する中でも大切なものです。同時に、「いきなり人と話すのは気が重い」「AIの方が気軽に喋れる」「自分のタイミングでぱっと話したい」といったニーズに応えるうえでAIは最適です。

Kakedasでは、AIの利便性や学習力、人が持つ対話の力、双方を組み合わせることで「相談のインフラ」を構築していきたいと考えています。

■企業への提供価値

「Kakedas AI キャリコン」のβ版は、まずは法人提供からスタートします。「Kakedas AI キャリコン」は従業員のキャリア相談を通じて、導入企業に以下のような価値をもたらします。

・早期相談の促進

面談や人事相談の手前に「気軽な相談の入口」を設けることで、相談の心理的ハードルを下げ、離職やメンタル不調につながる前に、従業員自身が悩みを整理・解決できる可能性を高めます。

・心理的安全性の高い相談環境の構築

人事や上司に直接相談する前のクッションとして機能し、従業員が本音を言語化しやすい環境づくりに寄与します。

・キャリア観・価値観への気づきの促進

日常業務の中では立ち止まって考えにくい、キャリアや働き方に対する考え方を言語化する機会を提供します。従業員自身が気持ちの変化や迷いに気づき、次の行動を整理することにつながります。

<想定される従業員の利用シーン>

- ・キャリアの方向性に漠然とした不安を感じた
- ・異動や評価、今後の成長について考えを整理したい
- ・面談や1 on 1 の前に、自分の考えを言葉にしておきたい
- ・人事や上司に相談する前の“壁打ち”として活用したい

■今後の展開について

「Kakedas AI キャリコン」は、個人にとって「より相談しやすい環境」を、企業にとって「エンゲージメントを高めるインフラ」の実現をめざしてまいります。そのために今後、順次以下の展開を予定しています。

- ・企業ごとの社内制度・人事制度を学習した専用AI キャリコンの提供
- ・「Kakedas AI キャリコン」との対話と、「Kakedas の国家資格キャリアコンサルタント」や「社内人事」との面談をシームレスにつなげる動線の構築
- ・従業員の匿名性を担保したうえで、組織課題を抽出・分析・改善する仕組みの提供
- ・個人向け「Kakedas AI キャリコン」の提供

AI キャリコンは、人に代わる存在ではなく、人と人をつなぐための新しい入口です。誰もが、必要なときに、必要な深さで相談できる、「相談のインフラ」が整った社会の実現に向け、AI と人の力を融合させた支援を続けてまいります。

■ジェイックについて

ジェイックは、「可能性を羽ばたかせる」をミッションに掲げ、教育研修サービス、採用支援サービスを提供しています。教育研修サービスでは、Fortune500(アメリカの売上トップ500社)の90%以上が導入する「デール・カーネギー・トレーニング」研修、世界的ベストセラー書籍を基にした『7つの習慣®』研修や、目標達成メソッドとして著名な『原田メソッド®』の研修等を提供しています。採用支援サービスでは、既卒者・第二新卒者向けの『ジェイック 就職カレッジ®』等を提供しており、2005年に既卒者等の支援をスタートして以来、これまでに求職者39,000名以上(※1)、企業7,000社以上(※2)の就職・採用を支援し、厚生労働省委託事業「職業紹介優良事業者」認定も取得しています。

※1 2005/5~2025/4の当社「就職カレッジ®」等主催の面接会参加人数

※2 2005/5~2025/4の当社「就職カレッジ®」等の契約締結企業数

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：池本

E-mail : info@jaic-g.com TEL 03-5282-7600 FAX 03-5282-7607